

第七十一回帝國議會 衆議院

農村負債整理資金特別融通及損失補償法案委員會會議錄(速記)第二回

付託議案 農村負債整理資金特別融通及損失補償法案(政府提出)

會議

昭和十二年八月二日(月曜日)午後一時五十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 寺田 市正君

理事松田 正一君 理事西川 貞一君

理事岡田喜久治君 理事吉植 庄亮君

長野 綱良君 田中 邦治君

田村 秀吉君 西方 利馬君

山川頼三郎君 三善 信房君

平野 力三君 須永 好君

小山 亮君 木村 武雄君

出席政府委員左ノ如シ

農林政務次官 高橋 守平君

農林參與官 助川啓四郎君

農林省農務局長 小濱 八彌君

農林省山林局長 原 辰二君

農林省經濟更生部長 小平 權一君

農林書記官 周東 英雄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

農村負債整理資金特別融通及損失補償法案(政府提出)

○寺田委員長 ソレデハ是ヨリ開會致シマ

ス、本日ハ討論ニ入ル豫定デアリマシタガ、討論ニ入ルニ先チマシテ簡單ナル質疑ヲ御許致シマス——木村君

○木村委員 一昨日大藏省ノ銀行局長ニ御話ヲシテ置キマシタケレドモ、從來負債整理運動ヲヤツテ居リマス地方ノ實情カラ申

上ゲマスト、大藏省ノ預金部ノ意見ヲ代表スル地方課ノ意見ト、農林省ノ意見ヲ代表

致シマス經濟更生課ノ意見ガ區々ニナツテ居リマシテ、其爲ニ負債整理組合運動ヲヤツ

テ居ル人々ノ努力ト資力ヲ無益ニ費サシメルコトガ非常ニ多カッタノデアリマス、ソレ

デドウシテモノゾレヲ統一スル必要ガアル、統一スル爲ニハ、地方長官ガ是ナリトシテ

認メマシタ負債整理組合ニ對シテハ、大藏省ノ預金部ノ方デハ何等ノ異議ヲモ挾マズ

ニ資金ヲ融通スル、サウ云フ方針ヲ採ッテ御

實ヒシナカッタナラバ、折角出來上リマシタ

新シイ負債整理組合法ト云フモノモ、再ビ

今日施行サレツ、アリマス組合法ノヤウニ

遅々トシテ成績ヲ擧ゲナイ結果ニナルト私

ハ考ヘテ居リマシテ、ドウシテモ大藏省ノ

預金部ノ方デ一切ノ實權ヲ、之ヲ施行致シ

マスル農林當局ノ方ニ委セテ貰ヒタイ、其

意見ヲ統一シテ御貰ヒシタイト云フコトヲ

御話致シマシタ所ガ、銀行局長ハ重大ナル

問題デアリマスカラ、自分ノ一存デハイカ

ナイ、大藏大臣ト相談シテ御返事ヲ申上ゲ

マスト云フ御返事デアリマシタ、私ハ私ニ

返事ヲシテ貰フ必要ハアリマセヌカラ、大

藏大臣カラ直接農林大臣ニ其返事ヲシテ御

貰ヒ申シタイ、斯ウ云フコトデ御別レシテ

居リマシタケレドモ、ソレニ對シテ大藏大

臣ノ方カラ何等カ御返事ガアツタカドウカ、

御返答ガナカッタ場合ニ於テ、農林當局トシ

テ其問題ニ付テはカラドウ云フ態度ヲ執

テ進ムカト云フコトヲ一言承ッテ置キタイ

ソレカラモウ一ツ、今度ハ不動産ニ對シ

テハ勸業銀行其他ノ特殊銀行カラ資金ヲ融

通スル、又信用組合ヲ通シテ負債整理組合

運動ヲヤル、モウ一ツハ從來ノ方針通りデ

行ク、此三本立ニナツテ居リマスガ、サウス

ルト一ツハ不動産單位ノ負債整理組合ガ必

ズ出來上ルニ違ヒナイ、モウ一ツハ信用組

合單位ノ負債整理組合ガ必ず出來上ルニ違

ヒナイ、サウシテ其特殊銀行ノ方モ、信用

組合ノ方モ、農林省ノ方針トシテハ之ヲ一

般ニマデモ及ボスヤウナ心持ヲ持ッテ居ラ

レルダラウケレドモ、實際問題トシテハ、恐

ラクハ信用組合ノ方ハ信用組合員ダケニ限

定サレタ負債整理組合ガ設立サレル處ガア

リハシナイカト考ヘテ居リマス、サウスル

ト負債整理組合運動ト云フモノハ三本立ニ

ナリマシテ、比較的惠ミニ浴スルノハ、不

動産ヲ抵當ニスルコトノ出來ル人々、ソレ

カラ信用組合ニ加入シテ居ル人々、ソレ等

ノ人々ハ農村全體カラ見ルト三割乃至三四

割程度ニ過ギナクテ、後ノ六割ノ者ハ信用

組合員ニナレズ、不動産ヲ持ナイ一般ノ

貧農階級ニナツテシマフ、モウ一ツ前提トシ

テ、大概村當局ハ、サウ云フ方面ノ有力者

ガ占メテ居ルト云フノガ現在ノ農村ノ實情

ニナツテ居リマス、残りノ六割程度ノモノ

ハ置去リニサレル處ガアルト私ハ考ヘテ居

リマス、ソレデ從來執ッテ居リマシタ負債整

理組合ト云フモノヲ縣ガ認可スル爲ニハ、

ドウシテモ市町村長ノ認可申請書ノヤウナ

モノヲ必要ト致シテ居リマシタガ、從前通

リニ之ヲ行ッテナラバ、恐ラクハ、市町村長

第六類第一號 農村負債整理資金特別融通及損失補償法案委員會會議錄 第三回 昭和十二年八月二日

一

ノヤウナ者ハ、自分達ハ不動産ヲ持つて居ル、或ハ信用組合ニ關係シテ居ルト云フヤウナ關係デ、自分達ニ直接影響ノナイ問題ニナリマスカラ、サウ云フヤウナ者ヲ置去リニスル結果ヲ見ヤシナイカト考へテ居リマス、ソレデ從來ノ方針ヲ變へマシテ、認可ヲ必要トスル場合ニハ、市町村長ノ認可申請書ノヤウナモノヲ必要トシナイデ、縣ガ直接ニ認メテ、サウシテ宜シト思フタモノハ縣自體ガ認可スル、斯ウ云フ二ツノ方法ヲ御執リニナラナカッタナラバ、私ハ負債整理組合運動ト云フモノハ相當ノ成績ヲ擧ゲルコトハ出來ナカラウト思ヒマス、ソレニ對スル農林當局ノ御考ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

ソレカラモウ一ツ、是ハ東北ニ限ラレタ問題デアリマスガ、東北ノ信用組合ニ對シテ東北振興、電力兩會社ノ株ヲ強制的ニ負擔セシメラレテ、第一回ノ拂込ヲ行ツたバカリデ、信用組合ト云フモノハ現金ガナクナツテシマツテ、四苦八苦致シテ居リマス、ソレデ信用組合ノ大會ヲ開キマシテ、大藏省ノ預金部ノ金ヲ低利デ融通シテ御賞ヒシタイト云フコトヲ政府當局ニ運動中デアリマシタガ、昨日ノ大藏省銀行局長ノ答辯ニ依リマスルト、大藏省ノ預金部ノ金ノ本年度ノ運

用ノ内容ト云フモノハ決定シテシマツタカラシテ、恐ラクハ東北ノ信用組合ニ融通スルコトガ難カシカラウト云フ御話デアリマシタ、サウ致シマスルト、信用組合ハ第二回ノ拂込資金ヲ何處カラカ持つて來ナケレバナリマセヌ、低利デ融通シテ賞フコトガ出來ナイト致シマスルト、恐ラクハ高利デ借りルヤウナ結果ニナリハセヌカ、サウ致シマスルト信用組合自體ニ非常ナ負擔ヲ負ハシムルコトニナリマシテ、其負擔ヲシタ信用組合ガ負債整理組合運動ヲ擔當スルト云フヤウニナリマスカラ、豫期ノ成績ヲ擧ゲルコトガ出來ナイト私ハ斯ウ見テ居リマス、ソレデ當然昨年アノ株式ヲ負擔セシメラルル時ニハ、農林當局ハ監督官廳トシテ相當ノ態度ヲ御執リニナラナケレバナラナカッタデアリマスケレドモ、ソレヲ御執リニナラナカッタト云フコトニ、私ハ農林當局ノ非常ナ手落ちガアツタノデハナカラウカト思フ、ソレデソレヲ私ハ云々スルノデハアリマセヌケレドモ、少クトモ農林當局ガ中心ニナリマシテ、東北ノ信用組合ヲ政府ノ力ニ依ッテ救済スルト云フ其御方針ヲ御執リ下サラナカッタナラバ、由々シキ事態ヲ惹起スルデアラウト私ハ斯ウ考へテ居リマス、其問題ニ付キマシテ是非共農林當局ノ

御骨折ヲ御願シタイ、現在第二回ノ拂込ノ資金難ニ非常ニ憐シデ居リマスカラ、ソレニ對シテ農林當局ハドウ云フ方針ヲ御執リニナル積リデアルカ、以上三點ニ付キマシテ御答ヲ御願致シマス

○小平政府委員 農林省ト大藏省ノ方針ヲ一致スルコトニ付テハ、從來トモ努力シテ居リマスケレドモ、此法律ガ制定致サレマシタ曉ニハ、尙ホ一層兩省ノ方針ガ齟齬シナイヤウニ實行致シタイト考へマス、寧ロ地方ノ預金部支部限リテ決濟シナイデ、大藏省預金部ノ方ハ全部持つて來テ、サウシテ決メルト云フコトニナリマス、農林省ト協議ノ上決メルトニナリマスカラ、方針ハ全ク齟齬シナイコトニナルト考へテ居リマス、地方長官ガ決メタモノヲ直チニ其儘全部鵜呑ミニスルト云フコトハ、預金部トシテハ是ハ到底不可能デハナカラウカト思フノデアリマス、併シ今年ヨリ地方廳ニ負債整理ノ特別ノ指導員ヲ各縣共三人宛増加致シテ、懇切ニ指導シテ、地方長官デ認メタモノハ大體其儘通ルヤウニ致シタイト考へテ居ル譯デアリマス、ソレカラ信用組合ノ組合員ダケニ負債整理ガ行ハレテ、他ノ者ガ置イテキボリニナルト云フ御話デアリマスルガ、今回此法律ガ通リマスルト、農

事實行組合等マデ廣ク負債整理組合ノ事業ヲ代行サセタイト考へテ居リマス、此農事實行組合ハ許可ヲ要シナイ法人デアリマシテ、行政官廳ノ許可ヲ要セズシテ農事實行組合ト云フ法人ガ出來ルノデアリマス、サウ云フヤウナモノニ負債整理組合ノ事業ヲ代行サセルヤウニシテ、今ノ御話ノヤウナ弊害ノナイヤウニ致シタイト考へテ居リマス、尙ホ市町村長ノ認可申請ト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、是等ハ不必要ナラバ廢シテモ差支ナイト思フノデアリマス

ソレカラ東北振興資金ノ問題ニ付キマシテハ、本年度ノ資金ハ普通ノ低利資金ノ或ル部分ヲ融通致スコトトシ、更ニソレデ足リナイモノハ産業組合中央金庫カラ資金ヲ供給スルコトニ致シタイト考へテ居ルノデアリマス

○西川委員 委員長、極メテ重要ナ點デ一言言明ヲ得テ置キタイトガアリマス
○寺田委員長 簡單ナラバ許シマス
○西川委員 一寸御尋致シマスガ、此法律ノ制定ニ依リマシテ、損失補償ノ規定ハ從來ヨリカ市町村ニ對シテ有利ニナル譯デアリマス、然ルニ本法成立以前ニ負債整理ノ出來マシタ市町村ニ於キマシテハ、政府ノ方針ニ基イテ眞面目ニ仕事ヲヤツテ、早ク之

事實行組合等マデ廣ク負債整理組合ノ事業ヲ代行サセタイト考へテ居リマス、此農事實行組合ハ許可ヲ要シナイ法人デアリマシテ、行政官廳ノ許可ヲ要セズシテ農事實行組合ト云フ法人ガ出來ルノデアリマス、サウ云フヤウナモノニ負債整理組合ノ事業ヲ代行サセルヤウニシテ、今ノ御話ノヤウナ弊害ノナイヤウニ致シタイト考へテ居リマス、尙ホ市町村長ノ認可申請ト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、是等ハ不必要ナラバ廢シテモ差支ナイト思フノデアリマス

ヲヤツタ爲ニ、結局將來長キニ互ツテ不利益ヲ見タト云フコトニナリマスルト、非常ニ困ルダラウト思フノデアリマス、今後ノ農林行政ヲ進メテ行カレル上ニ於キマシテ、

サウ云フコトハ急イデヤラナクテモ待ッテ居レバモット良イコトニナルダラウト云フノデハ非常ニ困ルダラウト思ヒマス、是ハ本法成立以前ニ契約ヲ既ニ締結致シテ資金ノ融通ヲ致シテ居ツタ市町村ニ對シマシテ

モ、其契約ヲ締結シ直シマシテ、新シイ此法律ノ恩典ニ浴シ得ルヤウニ農林當局トシテ御努力アランコトヲ希望スルモノデアリマス、ソレ等ニ對シマシテ農林當局ハ如何ナル態度ヲ以テ臨マレル積リデアリマスカ

○小平政府委員 只今ノ御尋ノ點ハ洵ニ尤デアリマシテ、左様ニ實現スルヤウニ努力シタイト考ヘテ居リマス、併シハ既ニモウ契約ガ出來テ居リマスカラ、技術問題ニナルト、法律上有效ニ補償契約ノ改訂ガ出來ルカドウカ攻究ヲ要スルト思フノデアリ

マス、併シ法律上差障ナイモノナラバ補償契約ノ改訂ガ出來ルヤウニ努力シタイト考ヘテ居リマス

○西川委員 私ハ此席デ其法律上ノ解釋ニ付テモ言明ヲ得タイノデアリマサガ、時間ノ關係モアリマスノデ、其事ガ出來ナイノ

ハ遺憾デアリマス、農林當局ハ十分ナル誠意ヲ以テソレガ出來ルヤウニ御盡力アランコトヲ希望致シマシテ、私ノ質問ヲ終リマス

○寺田委員長 ソレデヤ討論ニ入りマス——岡田喜久治君

○岡田委員 私ハ此際民政黨ヲ代表致シマシテ、本案ニ對スル贊成ノ意見ヲ表明致シタイト思ヒマス、併シ其理由等ニ付キマシテハ、多ク討論ヲ申上ゲル必要ガナイカノ

如ク思ヒマスカラ、極メテ簡單明瞭ニ申述ブルコトニ致シタイト思ヒマス、尙又本案ヲ是認シ之ヲ通過セシムベシト云フコトニ

致シマスルト共ニ、一ツノ本法案ニ對スル希望ノ事項ヲ附帶決議ノ形式ヲ以テ附シタイト云フコトノ動議ヲ提出シタイト思ヒマス、即チ其附帶決議ノ内容ハ五ツノ項目ニ

相成ッテ居リマス、以下之ヲ申上ゲマス

附帶決議

政府ハ本法實施ニ當リテハ農村負債整理事業ノ徹底促進ヲ圖ルガ爲左ノ事項ヲ實行スベシ

一 本法ノ運用ニ當リテハ負債整理事業ノ本質ニ鑑ミ政府ハ債務者ノ負擔ニ歸スベキ利子ニ付極力其ノ低減ニ努ムベシ

二 市町村ヲ經由スル負債整理資金ノ原

資ノ金利ハ他ノ機關經由ノモノト同率程度ニ引下グベシ

三 負債整理ノ爲ニスル負債ノ條件緩和ノ徹底ヲ圖リ特ニ融資銀行ヲシテ其ノ交渉ニ應ゼシメ苟モ本法制定ノ趣旨ニ

反スルガ如キ結果ニ陥ルコトナキヤウ嚴ニ督勵スベシ

四 政府ハ本法及農村負債整理組合法ノ運用ニ關スル命令等ヲ制定又ハ改正スルニ當リテハ極力其ノ簡易化ニ努メ且

其ノ手續及運行ノ敏捷ヲ期スベシ

五 負債整理組合ノ組織ニ關シテハ組合員ノ資格員數等ニ關スル從來ノ形式的劃一的制限ヲ改廢シテ組合ノ設立ヲ容易ナラシメ負債整理普及促進ノ目的ヲ

達スルニ遺憾ナカラシムベシ

斯様ニ附帶決議ハ五項目ニ相成ッテ居リマス、而シテ中一ヨリ四ニ至ル四項目ハ實ハ前議會ニ於キマシテ本法ヲ決定スルニ際シマシテ、委員會並ニ本會議ニ於キマシテ、

之ヲ可決致シマシタト全ク同一ノ項目デアリマス、唯五トシテ加ヘマシタ一項目ガ茲ニ新ニ之ヲ附加致シタイト思フ次第デアリマス、隨ヒマシテ四ツノ項目ノ内容ニ付キマシテ、其趣旨目的ニ付テハ多ク申上グル

要ガナイカト存ジマスルカラ之ヲ省略致シ

マス、唯五ノ項目ニ付キマシテハ、是亦多クノ説明ヲ要シナイコトデナカラウカト思ヒマスルガ、一言ニシテ申シマスナラバ、

先日來本委員會ノ質疑應答中ニモ現レテ居リマシタ通り、動モスレバ組合ノ組織ニ關シマシテハ、政府ノ之ニ對スル取扱振ガ、

往々組合員ノ資格及員數等ニ對スル相等窮屈ナ制限ヲ設ケラレテ居ルガ如クアリマスルシ、之ニ對スル訓令等モ出サレテ居ルヤ

ウデアリマシテ、從來ノ實施經驗ニ徴シマスト、此點ガ其運用宜シキヲ得ズシテ、頗ル組合ノ設立ニ對シテ支障ヲ來シテ居ルヤ

ウナ實例ガ少クナイ、或ハ動モスレバ又ソレ等ノ制限ガ却テ惡用ト申シマセウカ、一ツノ惡用的傾向ヲサヘ生ズル場合ガ少クナ

イト云フヤウナコトガアルガ爲ニ、屢々同僚委員中カラモ之ニ對スル改廢ノ質問ガ現レ

テ居ツタノデアリマサガ、政府モ之ニ對シマシテハ大體其實情ヲ是認セラレテ居ルヤウデアリマシテ、時宜ニ依リマシテハ之ヲ廢

スルモ宜カラウ、或ハ相當緩和致シマセウ、斯ノ如キ御答辯ガアルノデアリマサガ、併ナガラ尙且ツ兎モスレバ政府ノ答辯モ一貫

スルコトヲ缺イテ居リマシテ、何トナク其間ニ對スル態度ガ明白デナクシテ、其熱意、

誠意十分ナラザルモノアルヤニ認メラレ
ルノデアリマスガ爲ニ、茲ニ改メテ吾々ハ
斯ノ如ク附帯決議ノ形式ヲ以チマシテ、嚴
密ニ是ガ趣旨ヲ達成シ得ルヤウ政府ニ於テ
考慮セラレベク、茲ニ附帯決議ヲ出スニ至ッ
タ次第デアリマス、以上ノ次第デアリマシ
テ多クノ討論ヲ致シマセヌ、唯最後ニ一言
申述ベタイコトハ、此負債整理法ナルモノ
ガ實施以來、御承知ノ如ク既ニ三箇年有餘
ニ相成ツテ居リマシテ、而モ此實績ニ徴シマ
スルト、極メテ遺憾多シト云フ一語ヲ以テ

ニ仕合セデアルト考ヘテ居ルノデアリマ
ス、左様ナ事情デアリマスカラシテ、左様
ナ從來ノ缺陷ヲ茲ニ排除解決致シマシタ以
上、ドウカ政府者ナルモノハ、大イニ茲ニ
一段ノ勇氣ヲ揮ハレマシテ、而シテドウカ
シテ重大ナル所ノ立法ガ十分其權威ヲ發揮
シ、又豫定ノ成績ヲ擧ゲ、豫期スル所ノ成
績ヲ收メ得ルヤウ、全努力ヲ以テ政府ハ誓ッ
テ是ガ成績ヲ擧ゲラレルヤウ吾々ハ希望シ
テ已マナイノデアリマス

五項ニ互リマス附帯決議、其賛成理由ハ既
ニ岡田君ノ御演説ニ盡キテ居リマスカラ、
重複スルコトヲ省キマシテ、何等此事ハ申
上ゲナイコトニ致シマス、唯併シ前日來本
委員會ニ於ケル農林大臣ノ御答辯ヲ承ッテ
居リマスル時ニ痛感シマシタ一點ニ付テ申
上ゲタイト思ヒマス、ト申シマスルノハ本
法案ニ依ッテ農村ノ負債ガ幸ニ清メラレル
コトニナッタ致シマシテモ、再ビ此負債ヲ
農村ガ脊負ハナケレバナラヌ政治體様ガ依
然トシテ行ハレテ居リマシタノデハ、是ハ

イト思ヒマス、一人前ノ生計ヲ立テテ行ク
收入ガアリナガラ、其上ニ不生産的負債ヲ
シテ居ルノト、兎ニ角人間辛クモ命ダケハ
繋イデ行ク、食フダケハ辛ウジテ食ッテ行
クト云フ最低限度ノ動物的生活ヲ辛クモ爲
シ、人間トシテノ冠婚葬祭、病氣療養、住
宅費、子弟教育、社交費其他ノ不生産費ガ
負債ニナツテ居ルノトデハ、天地霄壤ノ差ガ
アリマス、農民ノ負債中六割ノ不生産的負
債ハ全部後者ニ屬スルモノデ、言葉ヲ換ヘ
テ申シマスルト、最低限度ノ人間生活ヲス
ルノニ農民ハ負債ヲセネバヤッテ行ケナカッ
タト云フコトニナリマス、農民生活ガ今日
マデ己ノ肉ヲ喰ヒ、血ヲ噉ル生活ニ置カレ
タ原因ハ多々アリマセウ、併シ其中最モ重
大ナル原因ハ、我國農業ノ過小農デアルト
云フコトガ一ツデアリマス、モウ一ツハ米
穀政策ノ永年ノ誤謬カラ來リマシタ主要農
産物タル米ノ値ガ常ニ不安定デアッタト云
フコトデアリマシテ、此爲ニ農民ハ豫算ノ
立ツ生活ガ出來ナカッタデアリマス、其豫
算ノ立ツ生活ノ出來ナカッタ結果ガ斯様ニ
澤山ノ負債ヲ生ジタ、斯ウ見ルノガ最モ妥
當デアルト存ズルノデゴザイマス、其端
的ナ例ハ詳シイ事ハ申上ゲマセヌデモ、
昭和五年米ガ七千万石以上穫レ、昭和六

ノ事業ハ容易ニ是ガ完成ヲ見ルコトヲ得ズ
シテ、僅ニ其幾分ノ一、幾十分ノ一ト云フ
ヤウナ微々タル所ノ實績ニ止マリツ、アル
ノデアリマシテ、是ハ日頃御同様ニ最モ之
ヲ遺憾ト致シテ居ッタノデアリマス、是ガ爲
メ政府モ漸クニシテ茲ニ或ハ制度ノ本質ニ
向ッテ相當ノ擴充ヲ加ヘ、或ハ實施方法ニ付
テ改善、改正ヲ施サレントスルノデアリマ
スルカラ、此處ニ提出セラレマシタ修正案
ハ何レモ緊要ニシテ、且ツ適切ナルモノト

尚ホ最後ニ以上附加ヘマシタ所ノ附帯決
議ニ對シマシテハ、政府ハ無論誠意ヲ以テ
全努力ヲ傾ケテ、附帯決議ノ趣旨ヲ實現ス
ベク努力セラレルニ相違ナイト信ズルノデ
アリマスガ、此機會ニ於テ改メテ政府ノ決
意ノアル所ヲ明瞭ニ致シテ置キタイノデア
リマスカラ、此附帯決議ニ對スル政府ノ意
嚮ヲ後程御答辯アリタイト思フノデアリマ
ス、以上ノ次第デアリマスカラ、願クハ全
委員ニ於カレマシテモ、ドウカ此動議ニ對
シマシテ御贊意ヲ表セラレントコトヲ希望シ
テ已マナイ次第デアリマス

幾多ノ負債整理組合ガ出來マシテモ、何等
ノ役ニ立タナイコトニナリマスノデ、其點
ニ付テ政府ノ一大發奮ヲ促シタイト思ヒマ
スルガ故ニ、聊カ右ニ關シテ此際燃ユル私
共ノ希望ヲ申上ゲマス、ト申シマスルノハ
先ヅ農村負債ノ原因ハ何デアアルカト云フコ
トヲ、此際調べテ見ナケレバナラナイカト
存ジマス、政府ガ今回御發表ニナリマシタ
農村負債ニ關スル表ヲ見マスルト、不生産
負債ガ六割ヲ占メテ居ルコトニナツテ居リ
マス、七月三十一日ノ東京朝日新聞ヲ見マ
シテモ「農村負債ノ過半ハ不生産的、農林
省議會デ發表」ト云フ見出シノ下ニ、私共

シ私共ハ之ヲ文字通りニ解釋シテハナラナ
シ

吾々ハ認ムル者デアリマシテ、寧ロ早キヨ
リ斯ノ如キ改正ハ行ハネバナラヌ管デアッ
タノデアリマスルガ、遲シト雖モ茲ニ之ガ
實現ヲ見ルコトハ、セメテ本事業促進ノ上

〔贊成〕ト呼フ者アリ〕

○吉植委員 私ハ政友會ヲ代表致シマシ
テ、原案竝ニ只今民政黨ノ岡田喜久治氏カ
ラ提案ニナリマシタ動議ニ賛成致シマス、

昭

ラ提案ニナリマシタ動議ニ賛成致シマス、

昭

昭

昭

年前年度ニ比較シマシテ千數百万石穫リ劣ッテ居ル、然ルニ拘ラズ前年度ハ米ガ一俵十三圓カラ八圓ノ低落デ止マリマシタガ、翌昭和六年ニハ一俵八圓カラ五圓五十錢ニ低落シタ、斯様ナ状態デアリマシタカラ、豫算生活ガ出來ナカッタ、斯様ナ政治ガ行ハレテ居タ結果ガ多大ノ負債ヲ生ジタ、斯ウ見テ宜シト思フノデアリマシテ、此二ツガ原因デアラウト思ヒマス、所ガ此二ツノ原因ノ中後者ハ幸ニ米穀統制法、又米穀自治管理法ノ出現ニ依リマシテ辛ウジテ解消出來ルヤウナ形ニナッテ居ッタノデアリマスガ、第一ノ原因ト云フモノハ永遠ニ解決ノ見込ガ附カナイヤウデアリマス、此過小農問題ヲ永遠ニ未解決ニ殘シテ置クカ否カ、是カラノ農村ノ生キ更ヘルカ如何カノ問題デアリ、隨テ本法案實施ニ依ッテ償却セラレタル農村負債ガ其儘綺麗ニナリ終ルカ、又ハ更ニヨリ多クノ負債ヲ農村ガ負ハナケレバナラヌヤウニナルカノ分岐點ニナルノデアリマス、農林統計ハ日本農家一戸當リ耕作反別内地九反七畝、一戸當リ勞働力二人九分ト發表シテ居リマス、一町歩耕作ノ勞働力ガ反當三十人デ足リマスカラ、計三百人デ十分デアリマス、然ルニ一戸當リ勞働力延人員ハ一人一年三

百日働イタト致シマシテ九百人アリマス、即チ一戸當リ過剩勞力ハ六百人トナッテ居リマス、又農林統計ハ一戸當リ米ノ收穫量反當二石——五俵デゴザイマス、小作料ハ一石——二俵半デアリマス、一戸當リ人口ガ五人半ト發表致シテ居リマス、即チ一戸ノ總收入總支出ヲ考ヘテ見マスト、總收入ハ米五十俵ニナッテ居リマス、又支出ハ五十俵ニナッテ居リマス、其内譯ハ二十五俵ガ小作料、二十二俵ガ扶食、是ハ一人當リ大體米四俵ヲ扶食ト致シテ居リマス、五人半デアリマスカラ二十二俵、尙ホ肥料ガ大體平均七圓見當ニ致シマシテ是ガ六俵ニナッテ居リマス、計五十三俵、差引唯單ニ御米ダケヲ食ベルト云フ生計程度ニ於テ赤字ガ三俵出ルコトニナッテ居リマス、農林省發表ノ六割ガ不生産負債トナッテ居ルト云フコトヲ此點ニ照シ合セテ考ヘテ見マスト、決シテ農村ト云フモノハ有餘ル生活ヲシツ、尙且ツ不生産的負債ヲシテ居ルモノデナイト云フコトガ最モ明白ニナッタノデゴザイマス、此一戸當リ六百人ノ過剩勞力ニ對シマシテハ、副業或ハ多角經營ト云フヤウナコト以外ニ、或ハ滿洲移民、開墾獎勵、二毛作田ノ増加ト云フコトニ依ッテ、之ヲ是正スルコトガ多少ハ出來ルト思フノデアリマ

スガ、更ニ農村工業ノ徹底的普遍化、或ハ更ニ一段ト進ンデ軍需工業ノ農村部分工業トシテノ普遍化ト云フヤウナコトガ、ドウシテモ眞劍ニ考ヘラレナケレバ、此一戸當リ六百人ノ過剩勞力ノ始末ハ付カナイノデアリマス、又一戸當リ三俵ノソレモ單ニ米ダケヲ食ベテ生キテ居ル計數ニ立脚シタ農家生活ニ於ケル赤字ノ小作階級ニ對シマシテハ、此中ノ二十五俵ト云フ小作料、此重壓カラドウシテモ免レシムルコトガ最大急務デ、寧ろ全國小作農ヲ地主ニスルト云フコトニ依ッテ之ヲ救済スルコトガ出來ルノデアリマシテ、其以外ニ途ハナイト信ジマス、是等抜本的革新政策ノ斷行ガナクシテハ、農村負債ハ清算ノ直後ニ又直グニ激増ノ結果ヲ招來セラレントスル虞ガアルノデゴザイマス、之ニ對シテ農林大臣ノ先般來ノ本委員會ニ於ケル御答辯ニハ、私甚ダ満足セザルモノガアルノデアリマス、ドウシテモ此二ツノ動カスベカラザル數字ガ示シテ居リマスル原因ヲ抹殺スルコトガ出來ナイ限リハ、本負債整理法案ガ如何ニ立派ニ實施セラレマシテモ、是ハ到底農村ニ取ッテ永遠ノ喜ビトハナルコトガ出來ナイノデゴザイマス、此意味ニ於キマシテ私ハ有馬農相ニ對シテ、一段ト大勇猛心ヲ發揮シテ、農

村ヲ無債務ニシテ、農村ノ明朗化ノ實現ニ精進セラレントヲ念願シテ已マザル者デゴザイマス

○寺田委員長 吉植君ハ無論原案ニ賛成ナンドスネ、附帶條件ニモ……

○吉植委員 賛成デス

○寺田委員長 平野君

○平野委員 私ハ原案ニ賛成ヲ致シマス、同時ニ岡田委員カラ動議ヲ出サレマシタ附帶決議ニ賛成ヲスル者デアリマス、時間ノ關係上議論ヲ簡單ニ致シマスルガ、要點ハ今回ノ委員會ニ於テ政府當局ガ此五ツノ附帶決議ニ對シマシテハ、大體ニ於テ此決議ヲ實行スルト云フ十分ナル御答辯ハアルノデアリマス、隨テ私ハ此御答辯ヲ十分ニ信賴ヲ致シマシテ、特ニ賛成ノ意ヲ表スル者デアリマスルノデ、何卒此五ツノ附帶決議ヲ實際上ノ運用ニ當ラレマシテ、萬遺憾ナキヲ期セラレタイト云フコトヲ特ニ希望致シマシテ、賛成ノ意ヲ表シマス

○寺田委員長 須永君

○須永委員 私モ原案ニ賛成ヲ表示スル者デアリマス、勿論農村ノ負債整理ガ緊要ナルコトデアアルコトハ論ヲ俟タナイノデアリマスルガ、此法案ガ其負債整理ニ適當ナコトデアアルコトモ亦論ヲ俟タナイノデアリマ

ス、唯問題ハ其運用ガ十分實情ニ適シ、且ツ農村ヲ生カス爲ニ遺憾ナキ運用ガ行ハレルコトニ依ッテノミ法案ガ生キテ參ルノデアリマシテ、隨テ私ハ原案ニ賛成スルト同時ニ、其運用ノ上ニ註文ヲ付ケマシタ岡田

サンノ動議ニ對シテ、其附帶決議ノ趣旨ニモ賛成スルノデアリマス、唯其附帶決議ノ示シテ居ル所モ運用ノ上ニ於テ確ニ必要ナルコトデアリマスルシ、又賛成スルノデアリマスルガ、私ハソレ以外ニ更ニ希望ヲ申

述ベタイノデアリマス、其希望ト云フノハ、大體運用ニ關係スルコトデアリマスルガ、當ニ法案ノ運用ダケデナシニ、其法案自體ヲ生カス爲ニハ農村ニ更ニ他ノ施設ヲ爲ス

ベキ必要ガアルト思フノデアリマシテ、其範圍ハ廣イト言ヒマシテモ、特ニ負債整理ニ當リマシテ、是非トモ考慮シテ貰ハナケレバナライ所ノ希望ガ四項程アリマス、ソレヲ簡條的ニ申上ゲマスルト

第一 政府ハ負債整理組合法、金錢債務臨時調停法等ノ運用ニ改善ヲ加へ、以テ債權ノ條件緩和ヲ圖リ不合理ナル高利債ニ苦シム貧農ノ負債整理ノ促進ヲ圖ル

ベシ

第二 政府ハ農村ニ於ケル不合理ナル高利債ノ今後ノ増加ヲ抑止シ、且惡辣ナ

ル債權取立ヲ防止スル爲ニ惡金融業者、竝ニ惡「ブローカー」ヲ取締ヲ嚴重ニスベシ

第三 政府ハ速ニ低利ナル農業中期竝ニ短期信用ヲ與ヘル爲メ適當ナル方策ヲ樹立スベシ

第四 政府ハ信用組合竝ニ負債整理組合ガ、小作農民ニ資金貸付ニ際シ、甘土代及ビ作株等ヲ信用對象トスルヤウ取圖ラフベシ

是ハ大體運用ノ外ニアリマシテ、特ニ政府デ是ダケノコトハ負債整理ノ上ニ考慮シテ貰ヒタイコトデアリマスガ、負債整理ノ上ニ於キマシテ、一番問題ニナリマスノハ、

若シ債權ノ條件緩和ト云フコトガ強度ニ行ハレマセスト云フト、資金ノ融通ヲ致シマシテモ、唯ソレハ債權者ノ取立ヲ簡便ニスル一ツノ債權者保護ニナッテシマフノデアリマシテ、今マデハ取レナイヤウナ情勢ニ

アリマシタ債務者ニ對シテ、資金ノ融通ガアルカラト云フノデ、債權者ガ條件緩和ヲ高度ニシナイコトニナリマス、是ハ債權者ノ保護ニナッテシマフノデアリマス、無論

此法ノ目的ガ債務ニ惱ンデ居リマス所ノ農民ヲ救フト云フ立場ニ立ッテ居リマス以上、少クトモ條件緩和ト云フコトニ力ヲ入レマ

シテ、何處マデモ此資金融通ガ債務者ヲ保護シテ行クト云フコトニ運用サレナケレバナライノデアリマス、モウ一ツハ單ニ古

イモノノ整理ガ行ハレマシテモ、新タナル高利債ガ今後増加ヲシテ行クヤウデアリマシテハ、是ハ負債整理ノ目的ニ反スル譯デアリマスシ、更ニ斯ウ云フ機會ニ於キマシ

テ、取立ガ惡辣ニ行ハレルヤウニナッテ參リマス、此法案ガ出タコトガ動機トナリマシテ、所謂農村ノ債務ノ取立ガ急ニナッテ參

リマシテ、ソレガ爲ニ寧ロ農村金融界ニ非常ニ混亂ヲ來スト云フヤウナコトニナル虞モアルノデアリマス、ソコデ此惡金融業者

竝ニ惡「ブローカー」ト云フモノガ其中ニ立ッテ債務者ヲ苦シメルノデアリマスカラ、此際特ニ斯様ナ者ノ取締ヲ嚴重ニスル必要ガアルト思フノデアリマス、モウ一ツハ單

ニ舊債ノ整理ニ當リマシテ、資金ノ融通ヲスルダケデナシニ、農村ニハ中期乃至短期ノ信用ヲ與ヘル爲ニ、適當ナ方策ヲ樹立シ

テ貰ハナケレバナライ、所謂舊イ債務ガ資金ニ依ッテ整理ガ出來タカラト云ッテ、直チニアトノ金融ニ窮シテ更ニ高利ニ悩ムト

云フコトデアリマシテハ、是ハ燒石ニ水ニナッテシマフコトデアリマスカラ、是非トモ其點ヲ注意シテ貰ヒタイ、尙ホ比較的金融

ノ問題ニ於キマシテハ、信用程度ノ低イ貧農ノ立場ニナリマス、是ハ救ヒ難イノデアリマス、今ノ經濟機構ノ下ニ於キマシテ

ハ、先ヅ貧農ト云フモノハ金融ノ方面カラ之ヲ救ハウトシマス、可ナリノ損失ヲ覺悟シナケレバ救ヘナイ、既ニ信用ノ對象物

ニナルモノガ少イノデアリマシテ、ソレガ爲ニ貧農ト云フモノハ救ハレ難イノデアリマス、其點ニ付テハ特ニ貧農ガ救ハレルト

云フコトノ爲ニ、特ニ貧農ノ信用トナルベキ所ノ甘土代乃至作株ト云フモノハ地方ニ依リマシテハ相當ナ價格ニナッテ居ルノデアリマシテ、優ニ所有權ト對抗スルダケノ

價值ヲ持ツタモノモ香川縣邊リニハ隨分アルノデアリマス、故ニサウ云フ風ナモノハ即チ土地ヲ擔保トスルト云フ其規定ニ直チ

ニ當嵌ラナイトスルモ、ヤハリ土地ノ所有權ト稍、似タ程ノ價格ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、是等ヤハリ信用ノ對象トスルヤウニ取計ッテ貰ヒマセスト、比較的貧農ニ對スル融資ノ途ガナイト思フノデアリマシテ、サウ云フ點モ取計ッテ貰ヒタイ、是ハ所謂本案ノ運用上ニ於ケル附帶決議ノ外ニ、更ニ私共ハ希望トシテ申上ゲタイノデアリマスガ、是ハ是非共政府ニ其責任ヲ以テ必ズサウ云フ方面ニ努力スルト云フコトヲ言

ハ、先ヅ貧農ト云フモノハ金融ノ方面カラ之ヲ救ハウトシマス、可ナリノ損失ヲ覺悟シナケレバ救ヘナイ、既ニ信用ノ對象物ニナルモノガ少イノデアリマシテ、ソレガ爲ニ貧農ト云フモノハ救ハレ難イノデアリマス、其點ニ付テハ特ニ貧農ガ救ハレルト云フコトノ爲ニ、特ニ貧農ノ信用トナルベキ所ノ甘土代乃至作株ト云フモノハ地方ニ依リマシテハ相當ナ價格ニナッテ居ルノデアリマシテ、優ニ所有權ト對抗スルダケノ價值ヲ持ツタモノモ香川縣邊リニハ隨分アルノデアリマス、故ニサウ云フ風ナモノハ即チ土地ヲ擔保トスルト云フ其規定ニ直チニ當嵌ラナイトスルモ、ヤハリ土地ノ所有權ト稍、似タ程ノ價格ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、是等ヤハリ信用ノ對象トスルヤウニ取計ッテ貰ヒマセスト、比較的貧農ニ對スル融資ノ途ガナイト思フノデアリマシテ、サウ云フ點モ取計ッテ貰ヒタイ、是ハ所謂本案ノ運用上ニ於ケル附帶決議ノ外ニ、更ニ私共ハ希望トシテ申上ゲタイノデアリマスガ、是ハ是非共政府ニ其責任ヲ以テ必ズサウ云フ方面ニ努力スルト云フコトヲ言

ハ、先ヅ貧農ト云フモノハ金融ノ方面カラ之ヲ救ハウトシマス、可ナリノ損失ヲ覺悟シナケレバ救ヘナイ、既ニ信用ノ對象物ニナルモノガ少イノデアリマシテ、ソレガ爲ニ貧農ト云フモノハ救ハレ難イノデアリマス、其點ニ付テハ特ニ貧農ガ救ハレルト云フコトノ爲ニ、特ニ貧農ノ信用トナルベキ所ノ甘土代乃至作株ト云フモノハ地方ニ依リマシテハ相當ナ價格ニナッテ居ルノデアリマシテ、優ニ所有權ト對抗スルダケノ價值ヲ持ツタモノモ香川縣邊リニハ隨分アルノデアリマス、故ニサウ云フ風ナモノハ即チ土地ヲ擔保トスルト云フ其規定ニ直チニ當嵌ラナイトスルモ、ヤハリ土地ノ所有權ト稍、似タ程ノ價格ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、是等ヤハリ信用ノ對象トスルヤウニ取計ッテ貰ヒマセスト、比較的貧農ニ對スル融資ノ途ガナイト思フノデアリマシテ、サウ云フ點モ取計ッテ貰ヒタイ、是ハ所謂本案ノ運用上ニ於ケル附帶決議ノ外ニ、更ニ私共ハ希望トシテ申上ゲタイノデアリマスガ、是ハ是非共政府ニ其責任ヲ以テ必ズサウ云フ方面ニ努力スルト云フコトヲ言

ハ、先ヅ貧農ト云フモノハ金融ノ方面カラ之ヲ救ハウトシマス、可ナリノ損失ヲ覺悟シナケレバ救ヘナイ、既ニ信用ノ對象物ニナルモノガ少イノデアリマシテ、ソレガ爲ニ貧農ト云フモノハ救ハレ難イノデアリマス、其點ニ付テハ特ニ貧農ガ救ハレルト云フコトノ爲ニ、特ニ貧農ノ信用トナルベキ所ノ甘土代乃至作株ト云フモノハ地方ニ依リマシテハ相當ナ價格ニナッテ居ルノデアリマシテ、優ニ所有權ト對抗スルダケノ價值ヲ持ツタモノモ香川縣邊リニハ隨分アルノデアリマス、故ニサウ云フ風ナモノハ即チ土地ヲ擔保トスルト云フ其規定ニ直チニ當嵌ラナイトスルモ、ヤハリ土地ノ所有權ト稍、似タ程ノ價格ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、是等ヤハリ信用ノ對象トスルヤウニ取計ッテ貰ヒマセスト、比較的貧農ニ對スル融資ノ途ガナイト思フノデアリマシテ、サウ云フ點モ取計ッテ貰ヒタイ、是ハ所謂本案ノ運用上ニ於ケル附帶決議ノ外ニ、更ニ私共ハ希望トシテ申上ゲタイノデアリマスガ、是ハ是非共政府ニ其責任ヲ以テ必ズサウ云フ方面ニ努力スルト云フコトヲ言

ハ、先ヅ貧農ト云フモノハ金融ノ方面カラ之ヲ救ハウトシマス、可ナリノ損失ヲ覺悟シナケレバ救ヘナイ、既ニ信用ノ對象物ニナルモノガ少イノデアリマシテ、ソレガ爲ニ貧農ト云フモノハ救ハレ難イノデアリマス、其點ニ付テハ特ニ貧農ガ救ハレルト云フコトノ爲ニ、特ニ貧農ノ信用トナルベキ所ノ甘土代乃至作株ト云フモノハ地方ニ依リマシテハ相當ナ價格ニナッテ居ルノデアリマシテ、優ニ所有權ト對抗スルダケノ價值ヲ持ツタモノモ香川縣邊リニハ隨分アルノデアリマス、故ニサウ云フ風ナモノハ即チ土地ヲ擔保トスルト云フ其規定ニ直チニ當嵌ラナイトスルモ、ヤハリ土地ノ所有權ト稍、似タ程ノ價格ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、是等ヤハリ信用ノ對象トスルヤウニ取計ッテ貰ヒマセスト、比較的貧農ニ對スル融資ノ途ガナイト思フノデアリマシテ、サウ云フ點モ取計ッテ貰ヒタイ、是ハ所謂本案ノ運用上ニ於ケル附帶決議ノ外ニ、更ニ私共ハ希望トシテ申上ゲタイノデアリマスガ、是ハ是非共政府ニ其責任ヲ以テ必ズサウ云フ方面ニ努力スルト云フコトヲ言

ハ、先ヅ貧農ト云フモノハ金融ノ方面カラ之ヲ救ハウトシマス、可ナリノ損失ヲ覺悟シナケレバ救ヘナイ、既ニ信用ノ對象物ニナルモノガ少イノデアリマシテ、ソレガ爲ニ貧農ト云フモノハ救ハレ難イノデアリマス、其點ニ付テハ特ニ貧農ガ救ハレルト云フコトノ爲ニ、特ニ貧農ノ信用トナルベキ所ノ甘土代乃至作株ト云フモノハ地方ニ依リマシテハ相當ナ價格ニナッテ居ルノデアリマシテ、優ニ所有權ト對抗スルダケノ價值ヲ持ツタモノモ香川縣邊リニハ隨分アルノデアリマス、故ニサウ云フ風ナモノハ即チ土地ヲ擔保トスルト云フ其規定ニ直チニ當嵌ラナイトスルモ、ヤハリ土地ノ所有權ト稍、似タ程ノ價格ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、是等ヤハリ信用ノ對象トスルヤウニ取計ッテ貰ヒマセスト、比較的貧農ニ對スル融資ノ途ガナイト思フノデアリマシテ、サウ云フ點モ取計ッテ貰ヒタイ、是ハ所謂本案ノ運用上ニ於ケル附帶決議ノ外ニ、更ニ私共ハ希望トシテ申上ゲタイノデアリマスガ、是ハ是非共政府ニ其責任ヲ以テ必ズサウ云フ方面ニ努力スルト云フコトヲ言

ハ、先ヅ貧農ト云フモノハ金融ノ方面カラ之ヲ救ハウトシマス、可ナリノ損失ヲ覺悟シナケレバ救ヘナイ、既ニ信用ノ對象物ニナルモノガ少イノデアリマシテ、ソレガ爲ニ貧農ト云フモノハ救ハレ難イノデアリマス、其點ニ付テハ特ニ貧農ガ救ハレルト云フコトノ爲ニ、特ニ貧農ノ信用トナルベキ所ノ甘土代乃至作株ト云フモノハ地方ニ依リマシテハ相當ナ價格ニナッテ居ルノデアリマシテ、優ニ所有權ト對抗スルダケノ價值ヲ持ツタモノモ香川縣邊リニハ隨分アルノデアリマス、故ニサウ云フ風ナモノハ即チ土地ヲ擔保トスルト云フ其規定ニ直チニ當嵌ラナイトスルモ、ヤハリ土地ノ所有權ト稍、似タ程ノ價格ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、是等ヤハリ信用ノ對象トスルヤウニ取計ッテ貰ヒマセスト、比較的貧農ニ對スル融資ノ途ガナイト思フノデアリマシテ、サウ云フ點モ取計ッテ貰ヒタイ、是ハ所謂本案ノ運用上ニ於ケル附帶決議ノ外ニ、更ニ私共ハ希望トシテ申上ゲタイノデアリマスガ、是ハ是非共政府ニ其責任ヲ以テ必ズサウ云フ方面ニ努力スルト云フコトヲ言

ハ、先ヅ貧農ト云フモノハ金融ノ方面カラ之ヲ救ハウトシマス、可ナリノ損失ヲ覺悟シナケレバ救ヘナイ、既ニ信用ノ對象物ニナルモノガ少イノデアリマシテ、ソレガ爲ニ貧農ト云フモノハ救ハレ難イノデアリマス、其點ニ付テハ特ニ貧農ガ救ハレルト云フコトノ爲ニ、特ニ貧農ノ信用トナルベキ所ノ甘土代乃至作株ト云フモノハ地方ニ依リマシテハ相當ナ價格ニナッテ居ルノデアリマシテ、優ニ所有權ト對抗スルダケノ價值ヲ持ツタモノモ香川縣邊リニハ隨分アルノデアリマス、故ニサウ云フ風ナモノハ即チ土地ヲ擔保トスルト云フ其規定ニ直チニ當嵌ラナイトスルモ、ヤハリ土地ノ所有權ト稍、似タ程ノ價格ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、是等ヤハリ信用ノ對象トスルヤウニ取計ッテ貰ヒマセスト、比較的貧農ニ對スル融資ノ途ガナイト思フノデアリマシテ、サウ云フ點モ取計ッテ貰ヒタイ、是ハ所謂本案ノ運用上ニ於ケル附帶決議ノ外ニ、更ニ私共ハ希望トシテ申上ゲタイノデアリマスガ、是ハ是非共政府ニ其責任ヲ以テ必ズサウ云フ方面ニ努力スルト云フコトヲ言

ハ、先ヅ貧農ト云フモノハ金融ノ方面カラ之ヲ救ハウトシマス、可ナリノ損失ヲ覺悟シナケレバ救ヘナイ、既ニ信用ノ對象物ニナルモノガ少イノデアリマシテ、ソレガ爲ニ貧農ト云フモノハ救ハレ難イノデアリマス、其點ニ付テハ特ニ貧農ガ救ハレルト云フコトノ爲ニ、特ニ貧農ノ信用トナルベキ所ノ甘土代乃至作株ト云フモノハ地方ニ依リマシテハ相當ナ價格ニナッテ居ルノデアリマシテ、優ニ所有權ト對抗スルダケノ價值ヲ持ツタモノモ香川縣邊リニハ隨分アルノデアリマス、故ニサウ云フ風ナモノハ即チ土地ヲ擔保トスルト云フ其規定ニ直チニ當嵌ラナイトスルモ、ヤハリ土地ノ所有權ト稍、似タ程ノ價格ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、是等ヤハリ信用ノ對象トスルヤウニ取計ッテ貰ヒマセスト、比較的貧農ニ對スル融資ノ途ガナイト思フノデアリマシテ、サウ云フ點モ取計ッテ貰ヒタイ、是ハ所謂本案ノ運用上ニ於ケル附帶決議ノ外ニ、更ニ私共ハ希望トシテ申上ゲタイノデアリマスガ、是ハ是非共政府ニ其責任ヲ以テ必ズサウ云フ方面ニ努力スルト云フコトヲ言

ハ、先ヅ貧農ト云フモノハ金融ノ方面カラ之ヲ救ハウトシマス、可ナリノ損失ヲ覺悟シナケレバ救ヘナイ、既ニ信用ノ對象物ニナルモノガ少イノデアリマシテ、ソレガ爲ニ貧農ト云フモノハ救ハレ難イノデアリマス、其點ニ付テハ特ニ貧農ガ救ハレルト云フコトノ爲ニ、特ニ貧農ノ信用トナルベキ所ノ甘土代乃至作株ト云フモノハ地方ニ依リマシテハ相當ナ價格ニナッテ居ルノデアリマシテ、優ニ所有權ト對抗スルダケノ價值ヲ持ツタモノモ香川縣邊リニハ隨分アルノデアリマス、故ニサウ云フ風ナモノハ即チ土地ヲ擔保トスルト云フ其規定ニ直チニ當嵌ラナイトスルモ、ヤハリ土地ノ所有權ト稍、似タ程ノ價格ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、是等ヤハリ信用ノ對象トスルヤウニ取計ッテ貰ヒマセスト、比較的貧農ニ對スル融資ノ途ガナイト思フノデアリマシテ、サウ云フ點モ取計ッテ貰ヒタイ、是ハ所謂本案ノ運用上ニ於ケル附帶決議ノ外ニ、更ニ私共ハ希望トシテ申上ゲタイノデアリマスガ、是ハ是非共政府ニ其責任ヲ以テ必ズサウ云フ方面ニ努力スルト云フコトヲ言

明シテ貫ヒタイノデアリマス、尙ホ本會議ニ於キマシテ討論等ガ許サレマスナラバ、私共ハ此事ヲ十分ニ主張シ、又附帶決議トシテ主張シタイノデアリマスケレドモ、既ニ岡田君カラ附帶決議ノ案ガ出テ、其案ニ對スル吉植君、平野君等ノ贊成ガアツテ、大勢ハ決シテ居ルノデアリマスカラ、私共ガ更ニ此附帶決議ヲ求メルコトハ唯議事ヲ混亂サセル虞ガアルノミデアリマシテ、之ヲ附帶決議ニスルコトハ私共ハ主張致シマセヌガ、委員長カラ本會議ニ報告サレル場合ニ於キマシテ、斯様ナ希望ガアツタト云フコトヲ述ベテ戴クコトダケノ御許方願ヒタイト思フノデアリマス、ソレダケノ御願ヲ致シマシテ私モ本案ニ對スル岡田君ノ動議ニ對シテ贊成スル者デアリマス

○木村委員 私ハ東方會ヲ代表致シマシテ原案ニ贊成スルモノデアリマスカ、本法案ニ對シマシテハ、此前ノ議會ニ於キマシテ十二分ニ論議シ盡サレ、院議デ之ヲ修正致シマシタモノヲ此度原案トシテ提案サレマシタ農林當局ニ對シマシテハ敬意ヲ表シマス、又此度ノ此委員會ニ於キマシテハ、法ノ運用ニ關シマシテ種々ナル注文ガアリ、特ニ民政黨ノ岡田君カラハ附帶決議ノ動議マデモ出テ居リマス、私ガ特ニ此法律ヲ執

行サレマス農林當局ニ御願シタイコトハ、特ニ之ヲ實際的ニ擔當サレマス經濟更生部長ノ小平政府委員ニ御願シテ置キタイコトハ、先程私ハ各府縣知事ガ是ナリト認メタル負債整理組合ニ對シテハ大藏省ノ預金部ガ必ズ融資スルコト、サウ云フ風ニ御相談ノ上決定シテ貫ヒタイト云フコトヲ申シマシタ、所ガ小平政府委員ハサウ單純ニハ行カナイダラウト云フヤウナ話合デゴザイマシテ、私之ヲ非常ニ遺憾トシテ居リマス、少クトモ毎日農民ト接觸爲シ、其負債整理組合ヲ指導爲シ、善導爲シ、サウシテ必ズ此負債整理組合デアツタナラバ、負債ヲ完納シ得ルト云フ見込ノ下ニ、府縣知事ガ認可致シマシタ其組合ニ對シマシテ、直接關係ノナイ大藏省ノ預金部ガ云々スルト云フコトハ間違ッテ居ル、少クトモ其點ダケハ統一セシメル必要ガアル、假令大藏省預金部ノ連中ガドウノ斯ウノト申シマシテモ、ソレヲ擔當スル經濟更生部長、農林當局ノ人々ガ必ズサウセシメルト云フ決意ガナケレバナラヌ管デアリマスケレドモ、其決意サヘモ露骨ニ披瀝スルコトガ出來ナイト云フヤウナ状態デアリマシタナラバ、前途暗澹タルモノガアリハシナイカト考ヘテ居リマス、私ハ法其モノ、法ノ運用其モノガ宜シ

イト致シマスト、ソレヲ擔當スル人々ノ決意ガ相當ニモノヲ言ッテ參リマス、小平經濟更生部長ノ其ヤウナ弱腰ノ氣持デハ、本當ニ之ヲ國策トシテ遂行セシメルニハ私ハ懸念ガアリハシナイカト考ヘテ居リマス、私ハ特ニ小平經濟更生部長ノ奮起ヲ促シマシテ、其奮起ヲ前提トシテ原案ニ對シテ贊成ヲ表シマス、ソレカラ民政黨提案ノ動議ニモ贊成致シマス

○小山委員 私ハ第二控室ヲ代表致シマシテ政府提出ノ原案ニ贊成シ、併セテ民政黨提出ノ附帶決議五箇條ニ對シテ贊意ヲ表シマス、尙ホ從來議會ニ提出サレマシタル一切ノ法案ニ對シ決議ヲ附シマスルコトハ殆ド慣例ノヤウニナッテ行ハレテ居ル、隨テ此決議ト云フモノハ一片ノ空文ニ等シイヤウナコトニナッテ居ルノガ多イコトハ甚ダ遺憾ニ考ヘマス、私共モ委員會ノ決議ト云フモノニ對スル所ノ權威ヲ、今日ハ自分自ラ疑ハナケレバナラヌト云フヤウナ立場ニ立ッテ居ルノデアリマスルガ、此負債整理組合法案ヲ見マスレバ、殆ド現在ノ農村ノ實情ニ對シテ負債ノ整理ヲスルト云フコトハ此法案デハ到底其徹底ヲ期シ得ラレナイコトハ、既ニ委員會ノ各位ノ論議ニ依ッテ私ハ明白デアルト考ヘテ居リマス、恐ラク農林當

局モ今日マデニ於テ此負債整理組合法案ガ極メテ不徹底ナモノデアルト云フコトヲ十分ニ御承知ノコトダラウト思ッテ居リマス、隨テ私共ハ此法案ニ對シテハ出來得ルナラバ徹底的ノ修正ヲ加ヘタイノデアリマスルガ、是ダケノ法案ヲ農林省ガ通過サセルダケニモ餘程ノ困難ガ伴ツタコトダラウト考ヘマス、大藏省ノ方面ニアリマスル所ノ強イ反對ノ空氣、サウシタモノヲ考ヘル時ニ、是ダケノ法案ヲ通過サセルコトスラ私ハ相當困難デアツタダラウト思ヒマス、隨テ現在ノ立場ニ於テハ是ダケノ不満足ナル法案ト雖モ、私共ハ是デ満足シナケレバ致シ方ガナイ、故ニ現在ノ農村ノ實情ニ鑑ミテ、私共ハ不満足ナガラ涙ヲ吞ンデ此法案ニ贊成ノ意ヲ表スルノデアリマス、負債整理組合法案ト云フモノハ、現下農村ノ更生ノ爲ニハ最モ重大ナルモノデアリマスルガ故ニ、委員會ニ於テ論議シ、斯ノ如キ決議ヲ附シマシタルコトニ對シテハ、此決議ヲ尊重サレテ、議會政治ノ尊重ノ爲ニモ、民意ヲ暢達スル立前ニ於キマシテモ此決議ヲ必ズ實行セラレンコトヲ要求致シマシテ、私ハ本案ニ贊成ヲ致シマス

○寺田委員長 他ニ討論ハゴザイマセヌ、討論ハ終局致シマシタ

○西方委員

此前ニ林内閣ノ時ニ山崎農林大臣ガ附帶決議ニ對シテ尊重スル意味ノ聲明ヲセラレテ居ル、此内閣ハ延長内閣デハナイ、迭々此内閣ノ下ニ大臣トナラレタ農林大臣ハ此五箇條ノ附帶決議ニ對シテ如何ナル御決意ヲ有セラレルカ、此際御聲明ヲ願ヒタイ——大臣ニ要求シマス

○寺田委員長

大臣ハ今何カ都合ガ悪クテ來ラレヌサウデアリマス

○西方委員

ソレデハ讓歩シテ、本會議デ御聲明ヲ願ヒマス

○寺田委員長

ソレデハ採決ヲ致シマス、先ヅ原案ニハ各派共御異議ガナイヤウデアリマスガ、原案ノ通り可決致シマシテ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○寺田委員長

ソレデハ原案ノ通り可決致シマシタ、續イテ附帶決議ニ對スル採決ヲ致シマス、此岡田君ガ提出サレマシタ五箇條ノ附帶決議全文共ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○寺田委員長

異議ナケレバ此岡田君ノ提出ノ附帶決議全文可決致シマシタ、此委員會ノ經過竝ニ結果ハ本日ノ本會議ニ緊急上程致シタイト思ッテ居リマス、本委員會ハ是

デ終了致シマシタ、連日ノ諸君ノ御苦勞ヲ感謝致シマス(拍手)

午後二時四十六分散會